

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月4日

上場会社名 上新電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 8173 URL <http://www.joshin.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役 兼 社長執行役員 CEO（氏名） 高橋徹也

問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員財務戦略担当（氏名） 大代 卓 TEL 06-6631-1161

半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（動画配信）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	210,452	9.6	2,138	16.3	2,004	12.8	1,894	△13.7
2025年3月期中間期	191,986	△2.8	1,838	△59.9	1,777	△60.9	2,196	△29.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,076百万円（18.5%） 2025年3月期中間期 1,752百万円（△53.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	73.28	—
2025年3月期中間期	84.33	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	229,664	104,171	45.4
2025年3月期	231,503	104,665	45.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 104,171百万円 2025年3月期 104,665百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況（累計）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 中間期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期中間期	9,475	△1,771	△10,930	4,481
2025年3月期中間期	11,109	△1,457	△9,891	3,652

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	404,000	0.2	4,000	8.5	4,000	14.6	2,800	△17.8

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	28,000,000株	2025年3月期	28,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,120,317株	2025年3月期	2,153,308株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	25,857,655株	2025年3月期中間期	26,045,642株

(注) 自己株式数については、下記記載の役員及び従業員向け株式交付信託口が保有する当社株式を含めて記載しております。
2026年3月期中間期 666,452株 2025年3月期 699,522株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載するとともに、T D n e t で開示しております。

(決算説明内容の入手方法について)

当社ホームページにて、決算説明の動画配信を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(中間連結損益計算書)	6
(中間連結包括利益計算書)	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. その他	10
品種別連結売上高	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、ウクライナ紛争の長期化、中東の政情不安、中国経済の成長鈍化、米国の通商政策の変化などの影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当家電販売業界におきましては、物価高を背景とした実質賃金の伸び悩みによる節約志向の高まりから、家電製品など耐久消費財の消費が盛り上がりや欠く状況が続いておりました。しかしながら、猛暑の影響でエアコンの需要が伸びたほか、買い替え需要による携帯電話やパソコン、新商品発売によるテレビゲームなどが前年実績を大きく上回る結果となりました。また、当社グループが業界で唯一オフィシャルスポンサーを務める「阪神タイガース」が2年ぶりにリーグ優勝を果たし、これに伴うセール開催が売上の伸長に寄与いたしました。

今後の商環境におきましても、景気の不透明な見通し、地域紛争の激化による地政学的リスク、原材料価格の高騰に伴う経済指標の悪化、さらには消費マインドの低下や可処分所得の減少による耐久消費財需要の低迷が懸念され、同業他社間の競争が一層激化することが予想されます。

このような状況下、今年度が最終年度となる3カ年の中期経営計画『JT-2025 経営計画』に取り組んでいます。この計画は当社グループが目指す、2030年にあるべき姿「地域社会の成長を支え、人と環境の未来に貢献する企業」へと進化すべく、バックキャストの思考で2025年度を通過点とし、お客さまの課題解決、お役立ち実現による顧客生涯価値の創出を目指すものであり、各種目標達成に向けた具体的な戦略の立案、実行により、着実に計画を遂行しています。

店舗展開につきましては、引き続き店舗力の強化と投資効率の改善を目指す、適切なスクラップアンドビルドの方針のもと、マークイズ葛飾かなまち店（東京都）等4店舗の出店を行うとともに2店舗の撤収を行った結果、当中間連結会計期間末の店舗数は217店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高2,104億52百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益21億38百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益20億4百万円（前年同期比12.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益18億94百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

なお、販売チャネル別の連結売上高及び売上構成比の推移は下記のとおりであります。

(単位：百万円)

	2024年3月期 中間会計期間		2025年3月期 中間会計期間		2026年3月期 中間会計期間	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
店頭販売	163,356	82.7%	157,967	82.3%	172,618	82.0%
インターネット販売	31,463	15.9%	29,677	15.4%	36,269	17.2%
その他	2,664	1.4%	4,341	2.3%	1,564	0.8%
計	197,483	100.0%	191,986	100.0%	210,452	100.0%

(2) 当中間期の財政状態の概況

1) 資産、負債、純資産の状況

当中間連結会計期間末は前連結会計年度末に比べ、資産は、流動資産が24億30百万円減少し、固定資産が5億91百万円増加したため、合計で18億38百万円減少しました。負債は、流動負債が14億11百万円減少し、固定負債が66百万円増加したため、合計で13億44百万円減少しました。また、純資産は配当金の支払い等により株主資本が6億75百万円減少し、その他の包括利益累計額が1億81百万円増加したため、合計で4億94百万円減少しました。

2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは94億75百万円の収入となりました。これは主に、仕入債務の増加53億83百万円、売上債権の減少28億98百万円、減価償却費28億46百万円、税金等調整前中間純利益28億29百万円、棚卸資産の増加24億18百万円、未払消費税等の減少12億50百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは17億71百万円の支出となりました。これは主に、新規出店による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入による支出27億68百万円、投資有価証券の売却による収入7億61百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは109億30百万円の支出となりました。これは主に、有利子負債の減少79億32百万円及び配当金の支払26億52百万円によるものであります。

以上の結果、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ32億26百万円減少し44億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、2025年5月9日の決算発表時に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,708	4,481
売掛金	25,390	22,491
商品	70,141	72,573
その他	21,931	23,194
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	125,169	122,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	39,453	39,887
土地	27,064	26,910
その他 (純額)	6,450	6,283
有形固定資産合計	72,968	73,081
無形固定資産		
投資その他の資産	3,612	4,013
差入保証金	12,600	12,807
その他	17,248	17,099
貸倒引当金	△96	△76
投資その他の資産合計	29,752	29,830
固定資産合計	106,333	106,925
資産合計	231,503	229,664

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,227	34,611
1年内返済予定の長期借入金	13,952	14,100
コマーシャル・ペーパー	7,000	—
未払法人税等	949	1,137
賞与引当金	3,029	3,076
ポイント引当金	34	44
その他	26,362	26,174
流動負債合計	80,555	79,144
固定負債		
長期借入金	25,072	23,992
退職給付に係る負債	128	129
資産除去債務	3,980	4,034
その他	17,100	18,191
固定負債合計	46,282	46,348
負債合計	126,837	125,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,121	15,121
資本剰余金	19,245	19,245
利益剰余金	70,850	70,091
自己株式	△4,630	△4,546
株主資本合計	100,587	99,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,102	3,324
土地再評価差額金	△244	△244
退職給付に係る調整累計額	1,219	1,178
その他の包括利益累計額合計	4,077	4,258
純資産合計	104,665	104,171
負債純資産合計	231,503	229,664

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月 30日)
売上高	191,986	210,452
売上原価	141,134	157,937
売上総利益	50,852	52,515
販売費及び一般管理費	49,013	50,376
営業利益	1,838	2,138
営業外収益		
受取利息	12	19
受取配当金	75	77
受取手数料	32	36
システム導入負担金	—	74
廃材処分収入	—	66
その他	162	31
営業外収益合計	282	305
営業外費用		
支払利息	123	176
証券代行事務手数料	164	197
その他	55	65
営業外費用合計	343	439
経常利益	1,777	2,004
特別利益		
固定資産売却益	—	347
投資有価証券売却益	1,831	628
その他	—	20
特別利益合計	1,831	996
特別損失		
固定資産売却損	—	15
固定資産除却損	129	133
減損損失	49	0
その他	35	21
特別損失合計	214	170
税金等調整前中間純利益	3,394	2,829
法人税、住民税及び事業税	940	714
法人税等調整額	257	220
法人税等合計	1,197	934
中間純利益	2,196	1,894
親会社株主に帰属する中間純利益	2,196	1,894

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	2,196	1,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△419	222
退職給付に係る調整額	△25	△41
その他の包括利益合計	△444	181
中間包括利益	1,752	2,076
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,752	2,076
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,394	2,829
減価償却費	2,816	2,846
減損損失	49	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△20
賞与引当金の増減額(△は減少)	185	47
ポイント引当金の増減額(△は減少)	5	10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△227	△222
受取利息及び受取配当金	△87	△96
支払利息	123	176
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,831	△628
固定資産売却損益(△は益)	—	△332
固定資産除却損	129	133
売上債権の増減額(△は増加)	4,095	2,898
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,204	△2,418
仕入債務の増減額(△は減少)	3,779	5,383
未収入金の増減額(△は増加)	△362	△192
前受金の増減額(△は減少)	△1,475	249
未払消費税等の増減額(△は減少)	△387	△1,250
その他	393	675
小計	12,802	10,089
利息及び配当金の受取額	75	85
利息の支払額	△124	△176
法人税等の支払額	△1,644	△523
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,109	9,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,301	△2,400
有形固定資産の売却による収入	0	504
投資有価証券の売却による収入	1,985	761
差入保証金の差入による支出	△65	△368
差入保証金の回収による収入	243	144
その他	△320	△414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,457	△1,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,800	—
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	26,000	9,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△34,000	△16,000
長期借入れによる収入	11,600	5,300
長期借入金の返済による支出	△5,590	△6,232
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△343	△344
自己株式の処分による収入	1,151	—
自己株式の取得による支出	△1,538	△0
配当金の支払額	△2,369	△2,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,891	△10,930
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△239	△3,226
現金及び現金同等物の期首残高	3,891	7,708
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,652	4,481

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、家電製品等の小売業並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、家電製品等の小売業並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. その他
 品種別連結売上高

品 種 名		前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		増 減	
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
家 電	テレビ	11,787	6.1	12,001	5.7	214	1.8
	ビデオ及び関連商品	2,681	1.4	2,582	1.2	△98	△3.7
	オーディオ及び関連商品	3,099	1.6	3,021	1.4	△78	△2.5
	冷蔵庫	13,054	6.8	12,957	6.2	△96	△0.7
	洗濯機・クリーナー	17,247	9.0	17,614	8.4	367	2.1
	電子レンジ・調理器具	7,266	3.8	7,838	3.7	572	7.9
	理美容・健康器具	6,383	3.3	6,258	3.0	△125	△2.0
	照明器具	1,097	0.6	1,142	0.5	45	4.1
	エアコン	29,809	15.5	31,668	15.0	1,859	6.2
	暖房機	116	0.1	106	0.1	△9	△8.3
	その他	8,183	4.3	8,105	3.9	△78	△1.0
	小 計	100,726	52.5	103,297	49.1	2,571	2.6
情 報 通 信	パソコン	7,834	4.1	11,253	5.4	3,419	43.6
	パソコン周辺機器	5,663	2.9	6,138	2.9	475	8.4
	パソコンソフト	336	0.2	460	0.2	124	37.0
	パソコン関連商品	7,727	4.0	8,625	4.1	897	11.6
	電子文具	199	0.1	175	0.1	△23	△11.9
	電話機・ファクシミリ	465	0.2	405	0.2	△60	△12.9
	携帯電話	18,928	9.9	23,325	11.1	4,396	23.2
	その他	1,962	1.0	2,998	1.4	1,035	52.8
小 計	43,117	22.4	53,383	25.4	10,265	23.8	
そ の 他	音楽・映像ソフト	2,170	1.1	2,369	1.1	198	9.1
	ゲーム・模型・玩具・楽器	22,927	12.0	28,058	13.3	5,130	22.4
	時計	568	0.3	460	0.2	△108	△19.0
	修理・工事収入	11,909	6.2	12,619	6.0	709	6.0
	その他	10,566	5.5	10,265	4.9	△301	△2.9
小 計	48,142	25.1	53,771	25.5	5,629	11.7	
合 計	191,986	100.0	210,452	100.0	18,466	9.6	